

(認) 泉保育園

- 園の所在地：〒404-0045 山梨県甲州市塩山上塩後10
- 代表者氏名：安田 暁子
- 電話番号：0553-33-3016
- 園ホームページ：park11.wakwak.com/~izumi-shionoyama/



活動場所

- ・ 園庭
- ・ 塩の山及び近辺の寺、神社境内



活動のねらい

新型コロナウイルスによる感染予防のため、人との交流経験が少ない中、安全で健康的な野外の活動を通じて自然を身近に感じ、発見する楽しさを知る。





活動内容

・当園では、五感をフルに使って遊ぶ戸外遊びこそ、子どもの成長に欠かせないものだと考えています。園の周りには、寺、神社、公園など、自然に触れられる場所がたくさんあり、虫取りや、木の実を拾い、草のにおいをかぎ、風を感じながら色々な発見をしています。

◆6月に古代米（赤米・黒米）の苗を頂き、田植えを行う。

・初めて経験する子が多く、泥の感触に「ぬるぬるする」「気持ちが悪いー」と色々な感想が出る。

・小さな白い花ができると、発見した子が「稲のあかちゃんができてるよー」と皆に伝え、触ったり、スケッチをする。

・収穫し、稲こき体験もし、水田の水を抜いていると、小さな黒い生き物が動いている。

「あっ！これ、ヤゴだ！！」と昆虫好きのTくん。
「肉食昆虫だから、ミミズが餌だ」とKくん。



- ・それから、園庭の隅で、ミミズ探しが始まる。
- ・冬、氷が張ると、「ヤゴ、寒いかな」と、氷を割り、氷が溶け始めると、ヤゴの生存確認の為、水を全てタライなどに移していた。



子ども達の気づきや育ち

- ・鉛筆を持つように稲を植えることを知る。
- ・稲の生長を間近で見て、変化を皆で伝えあっていた。
- ・すり鉢で稲こき体験を行う。赤いもみの中には「赤いお米が入っている！」と驚く。もみを手でむいてみて、「お米が出来るのって大変なんだね」という声があがる。
- ・生き物について知っている知識を他児に伝え、それを「すごいね」と共感してもらう嬉しさを味わう。
- ・ヤゴを捕獲するため、子ども同士役割を決めたり、えさをとるのに協力する姿が見られた。

